

コントロールレコード	}	ファイルの第一レコード
データレコード		
.....	}	ファイルの第二レコード以降のレコード
データレコード		
エンドレコード	}	ファイルの最終レコード

交換情報のファイルは、原則として1つのボリューム（媒体）に閉じて、シングルファイルボリュームまたはマルチファイルボリュームとして作成する。

ただし、交換情報の大きさとボリュームの容量との関係から1つのファイルが1ボリュームに格納しきれない場合には、例外的にマルチボリュームファイルとして作成することができる。

シングルファイルボリューム、マルチファイルボリューム及びマルチボリュームファイルについては「(4)磁気媒体等のファイル構造(P.13)」を参照のこと。

(3) レコードフォーマット

① 伝送 1行目のデータ

各レコードはCSV形式で作成する。

・コントロールレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	数字	1	コントロールレコードを示す1を設定
2	レコード番号（連番）	数字	9	ファイル内の先頭レコードからの連番（1から始まる通番）を設定 マルチボリュームファイルの場合、マルチボリューム全体での通番となる
3	ボリューム通番	数字	3	ボリュームに対して付与する番号 ボリュームにまたがらない単独のファイルの場合は0を設定 マルチボリュームファイルの場合は先頭ボリュームからの連番（1から始まる通番）を設定
4	レコード件数	数字	9	データレコードの件数を設定（コントロールレコードおよびエンドレコードの件数は加算しない） マルチボリュームファイルの場合、分割されたそれぞれのファイル内でのデータレコード件数を設定する
5	データ種別	英数	3	「1.6 データ種別一覧」参照(P.43)
6	福祉事務所特定番号	数字	2	送付元または送付先が福祉事務所の場合は12（法別番号）を設定、福祉事務所以外の場合は0を設定する
7	保険者番号	英数	6	送付元または送付先が保険者の場合は保険者番号、福祉事務所の場合は福祉事務所番号を設定、保険者（福祉事務所）以外の場合は0を設定する
8	事業所番号	数字	10	送付元または送付先が事業所の場合は事業所番号を設定、事業所以外の場合は0を設定する
9	都道府県番号	数字	2	送付元または送付先が都道府県の場合は都道府県番号を設定、都道府県以外の場合は0を設定
10	媒体区分	英数	1	保険者等：1（伝送）を設定 事業所：1（伝送（ISDN））または7（伝送（インターネット））を設定
11	処理対象年月	数字	6	データの処理対象年月を設定する（注1） （例）2000年4月の場合、200004を設定する

項番	項目	属性	バイト数	内容
1 2	ファイル管理番号	数字	6	マルチボリュームファイルの場合にのみ意味を持つ 作成するファイル単位に一意な値を設定（分割された 複数のファイルは全て同じ管理番号となる）
1 3	ブランク	英数	2	改行（16 進コード…0x0D0A）を設定

2行目からのデータ

・データレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	数字	1	データレコードを示す 2 を設定
2	レコード番号（連番）	数字	9	ファイル内の先頭レコードからの連番（1 から始まる 通番）を設定 マルチボリュームファイルの場合、マルチボリューム 全体での通番となる
3	データ			交換情報ごとに、CSV 形式でデータを設定 設定する内容は、各交換情報の「項目説明」を参照
4	ブランク	英数	2	改行（16 進コード…0x0D0A）を設定

最終行のデータ

・エンドレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	数字	1	エンドレコードを示す 3 を設定
2	レコード番号（連番）	数字	9	ファイル内の先頭レコードからの連番（1 から始まる 通番）を設定 マルチボリュームファイルの場合、マルチボリューム 全体での通番となる
3	ブランク	英数	2	改行（16 進コード…0x0D0A）を設定

（データ設定例）

シングルファイルボリュームで、データレコード件数＝123、データ種別＝999、事業所番号＝1111111111、処理対象年月＝2000年4月、ファイル管理番号＝1の場合のデータ設定例を示す。（事業所からの申請例であるため、都道府県番号は0になる）

・コントロールレコード設定例

位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
設定値	1	1	0	1	2	3	9	9	9	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	4	2	0	0	0	0	4				
位置	41	42	43																																					
設定値	1																																							

・データレコード（2レコード目）設定例

位置	1	2	3	4																	…		…
設定値	2	2			. . . データを設定 . . .																		改行 コード

・エンドレコード（125レコード目）設定例

位置	1	2	3	4	5	6	7
設定値	3	1	2	5			改行 コード

② M T

各レコードは、項目ごとに固定長で作成する。

2. 2 インタフェース一覧

2. 2. 1 介護給付費請求情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	7111	介護給付費請求書情報	サービス事業所等から介護給付費請求を行う際に提出するサービス事業所単位の集計情報	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票
(2)	7112 ※11	介護予防・日常生活支援総合事業費請求書情報	サービス事業所等から介護予防・日常生活支援総合事業費請求を行う際に提出するサービス事業所単位の集計情報	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気
(3)	7121 ※2	介護給付費請求書別紙情報	サービス事業所等から介護給付費請求を行う際に提出するサービス事業所のサービス情報	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票
(4)	7131	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・訪問通所区分介護サービス ・居宅療養管理指導	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票
(5)	7143 ※1 ※6	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・短期入所生活介護	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票
(6)	7155 ※1 ※6 ※8	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・老人保健施設における短期入所療養介護	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票
(7)	7164 ※1 ※3 ※6	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・病院・診療所における短期入所療養介護	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票
(8)	7171	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・認知症対応型共同生活介護 ・特定施設入居者生活介護（平成18年3月サービス以前）	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票
(9)	7183 ※3 ※6	施設介護給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・介護老人福祉施設	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票
(10)	7195 ※3 ※6 ※8 ※10	施設介護給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・介護老人保健施設	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送 磁気 帳票

2. 3 項目説明

本節では、「インタフェース仕様書 共通編 1. 2. 1(3)レコードフォーマット(P. 7)」のデータレコードフォーマットにおいて“データ”として記載されている項目の各帳票ごとのインタフェースについて記載する。

ここからが介護データ 2行目の事業所トータルデータ

2. 3. 1 介護給付費請求書情報 **保険(2行目)・公費(3行目)それぞれにデータが必要**

(1) 介護給付費請求書情報(複数レコード)

項番	項目名	属性	バイト数	内容	必須入力	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を設定する	○	“7111”固定
2	サービス提供年月	数字	6	介護給付費請求書の該当するサービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を設定する	○	※2
3	事業所番号	数字	10	請求を行ったサービス事業所等の事業所番号を設定する	○	※1
4	保険・公費等区分コード	数字	1	保険・公費等区分コードを設定する	○	※1 公費1は2
5	法別番号	数字	2	保険者請求分の場合は0、公費請求分の場合は法別番号を設定する。	○	※1 公費1は12
6	請求情報区分コード	数字	2	請求情報区分コードを設定する	○	※1
7	件数	数字	6	サービス費用の件数を設定する	○	※S
8	単位数	数字	11	サービス費用の単位数を設定する	○	※S
9	費用合計	数字	12	サービス費用の合計を設定する	○	※S
10	保険請求額	数字	12	サービス費用の保険請求額を設定する	○	※S
11	公費請求額	数字	12	サービス費用の公費請求額を設定する	○	※S
12	利用者負担	数字	12	サービス費用の利用者負担額を設定する	○	※S
13	件数	数字	6	特定入所者介護サービス費等の件数を設定する		※3 ※S
14	延べ日数	数字	8	食事提供費用の延べ日数を設定する		※4 ※S
15	費用合計	数字	12	特定入所者介護サービス費等の費用合計を設定する		※3 ※S
16	利用者負担	数字	12	特定入所者介護サービス費等の利用者負担を設定する		※3 ※S
17	公費請求額	数字	12	特定入所者介護サービス費等の公費請求額を設定する		※3 ※S
18	保険請求額	数字	12	特定入所者介護サービス費等の保険請求額を設定する		※3 ※S

※1 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。(P.31)

※2 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.42)

※3 平成17年9月サービス以前は、食事提供費用にかかる値を設定する。平成17年10月サービス以降は、特定入所者介護サービス費等にかかる値を設定する。

※4 平成17年10月サービス以降は、設定不要とする。

※S 固定長形式で表現する場合の「符号付きアンパック(ゾーン)10進数形式項目[以下:符号付き形式項目]」
 なお、※Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なしアンパック(ゾーン)10進数形式項目[以下:符号なし形式項目]」である。

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業費請求書情報(複数レコード)

項番	項目名		属性	バ イト 数	内容	必須入 力	備考
1	交換情報識別番号		英数	4	交換情報識別番号を設定する	○	“7112”固定
2	サービス提供年月		数字	6	介護予防・日常生活支援総合事業費請求書の該当するサービス提供年月（西暦年月（YYYYMM））を設定する	○	※2
3	事業所番号		数字	10	請求を行ったサービス事業所等の事業所番号を設定する	○	※1
4	保険・公費等区分コード		数字	1	保険・公費等区分コードを設定する	○	「1:保険請求」固定
5	法別番号		数字	2	保険者請求分の場合は0、公費請求分の場合は法別番号を設定する。	○	「0」固定
6	請求情報区分コード		数字	2	請求情報区分コードを設定する	○	※1
7	サービス費用	件数	数字	6	サービス費用の件数を設定する	○	※S
8		単位数	数字	11	サービス費用の単位数を設定する	○	※S
9		費用合計	数字	12	サービス費用の合計を設定する	○	※S
10		保険請求額	数字	12	サービス費用の保険請求額を設定する	○	※S
11		公費請求額	数字	12	サービス費用の公費請求額を設定する		設定不要
12		利用者負担	数字	12	サービス費用の利用者負担額を設定する	○	※S

※1 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。(P.31)

※2 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.42)

※S 固定長形式で表現する場合の「符号付きアンパック(ゾーン)10進数形式項目[以下:符号付き形式項目]」
 なお、※Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なしアンパック(ゾーン)10進数形式項目[以下:符号なし形式項目]」である。

ここからのデータフォーマット 3行目から3列目のデータ これを繰り返す

・基本情報レコード 利用者個別の1行目データ

項番	項目名		属性	バイト数	内容	備考
1	交換情報識別番号		英数	4	交換情報識別番号を設定する	※1
2	レコード種別コード		数字	2	01を設定する（基本情報レコード）	
3	サービス提供年月		数字	6	請求対象となるサービス提供年月（西暦年月（YYYYMM））を設定する	※2
4	事業所番号		数字	10	請求を行ったサービス事業所等の事業所番号を設定する	※3
5	証記載保険者番号		数字	8	被保険者証に記載された保険者番号を設定する	※3
6	被保険者番号		英数	10	被保険者証記載の被保険者の被保険者番号を設定する	※3
7	公費1	負担者番号	数字	8	公費1負担対象の場合公費1負担者番号を設定する	※3
8		受給者番号	数字	7	公費1負担対象の場合公費1受給者番号を設定する	※3
9	公費2	負担者番号	数字	8	公費2負担対象の場合公費2負担者番号を設定する	※3
10		受給者番号	数字	7	公費2負担対象の場合公費2受給者番号を設定する	※3
11	公費3	負担者番号	数字	8	公費3負担対象の場合公費3負担者番号を設定する	※3
12		受給者番号	数字	7	公費3負担対象の場合公費3受給者番号を設定する	※3
13	被保険者情報	生年月日	数字	8	被保険者の生年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※4
14		性別コード	数字	1	被保険者の性別を設定する	※3
15		要介護状態区分コード	数字	2	要介護状態区分を設定する	※3
16		旧措置入所者特例コード	数字	1	旧措置入所者特例の有無を設定する	※3
17		認定有効期間 開始年月日	数字	8	認定有効期間の開始年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※4
18		認定有効期間 終了年月日	数字	8	認定有効期間の終了年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※4
19	居宅サービス計画	居宅サービス計画作成区分コード	数字	1	居宅サービス計画作者の区分（作成者区分）を設定する	※3
20		事業所番号（居宅介護支援事業所）	数字	10	居宅介護支援事業所番号を設定する。	項番19が「居宅介護支援事業所」のとき必須
21	開始年月日		数字	8	サービス開始年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※4
22	中止年月日		数字	8	サービス中止年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※4

項番	項目名		属性	バイト数	内容	備考
23	中止理由・入所（院）前の状況コード		数字	1	中止理由又は入所（院）前の状況を設定する	※3
24	入所（院）年月日		数字	8	施設への入所（院）年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※4 ※5
25	退所（院）年月日		数字	8	施設の退所（院）年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	※4 ※6
26	入所（院）実日数		数字	2	入所（院）期間中の実入所（院）日数を設定する	※S
27	外泊日数		数字	2	入所（院）期間中の外泊として精算可能な日数を設定する	※S
28	退所（院）後の状態コード		数字	1	退所（院）後の状況を設定する	※3
29	保険給付率		数字	3	保険分給付率を設定する	
30	公費1給付率		数字	3	公費1分給付率を設定する	
31	公費2給付率		数字	3	公費2分給付率を設定する	
32	公費3給付率		数字	3	公費3分給付率を設定する	
33	保険	サービス単位数	数字	8	サービス単位数の合計を設定する	※S
34		請求額	数字	9	保険請求額の合計を設定する	※S
35		利用者負担額	数字	8	利用者負担額の合計を設定する	※S
36		緊急時施設療養費請求額	数字	9	緊急時施設療養費保険請求額の合計を設定する	※S
37		特定診療費請求額	数字	9	特定診療費又は特別療養費保険請求額の合計を設定する	※S
38		特定入所者介護サービス費等請求額	数字	8	特定入所者介護サービス費等の保険請求額の合計を設定する	※7 ※S
39	公費1	サービス単位数	数字	8	公費1対象のサービス単位数の合計を設定する	※S
40		請求額	数字	8	公費1請求額の合計を設定する	※S
41		本人負担額	数字	8	公費1本人負担額の合計を設定する	※S
42		緊急時施設療養費請求額	数字	8	緊急時施設療養費公費1請求額の合計を設定する	※S
43		特定診療費請求額	数字	8	特定診療費又は特別療養費公費1請求額の合計を設定する	※S
44		特定入所者介護サービス費等請求額	数字	8	特定入所者介護サービス費等の公費1請求額の合計を設定する	※7 ※S
45	公費2	サービス単位数	数字	8	公費2対象のサービス単位数の合計を設定する	※S
46		請求額	数字	8	公費2請求額の合計を設定する	※S
47		本人負担額	数字	8	公費2本人負担額の合計を設定する	※S
48		緊急時施設療養費請求額	数字	8	緊急時施設療養費公費2請求額の合計を設定する	※S

項番	項目名			属性	バイト数	内容	備考
49	合計情報	公費2	特定診療費請求額	数字	8	特定診療費又は特別療養費公費2請求額の合計を設定する	※S
50			特定入所者介護サービス費等請求額	数字	8	特定入所者介護サービス費等の公費2請求額の合計を設定する	※7 ※S
51		公費3	サービス単位数	数字	8	公費3対象のサービス単位数の合計を設定する	※S
52			請求額	数字	8	公費3請求額の合計を設定する	※S
53			本人負担額	数字	8	公費3本人負担額の合計を設定する	※S
54			緊急時施設療養費請求額	数字	8	緊急時施設療養費公費3請求額の合計を設定する	※S
55			特定診療費請求額	数字	8	特定診療費又は特別療養費公費3請求額の合計を設定する	※S
56			特定入所者介護サービス費等請求額	数字	8	特定入所者介護サービス費等の公費3請求額の合計を設定する	※7 ※S

※1 設定する内容は様式による。様式と交換情報識別番号の対応はP15を参照のこと。

※2 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.42)

※3 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。(P.31)

※4 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項:「年月日」欄」参照。(P.42)

※5 サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、前月から継続して入所している場合はその入所日を設定、それ以外の場合は当該月の最初の入所日を設定する。

※6 サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、当該月における最初の退所日を設定する。月末日において入所継続中の場合は設定不要。ただし、連続入所が30日を超える場合は、30日目を退所日とみなして設定する。

※7 平成17年9月サービス以前は、食事提供費用にかかる値を設定する。平成17年10月サービス以降は、特定入所者介護サービス費等費用にかかる値を設定する。

※S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」。

なお、※Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

利用者のサービス単位の詳細

・明細情報レコード(複数レコード)

項番	項目名	属性	バイト数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を設定する	※1
2	レコード種別コード	数字	2	02を設定する(明細情報レコード)	
3	サービス提供年月	数字	6	請求対象となるサービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を設定する	※2
4	事業所番号	数字	10	請求を行ったサービス事業所等の事業所番号を設定する	※3
5	証記載保険者番号	数字	8	被保険者証記載の保険者番号を設定する	※3
6	被保険者番号	英数	10	被保険者証記載の被保険者の被保険者番号を設定する	※3
7	サービス種類コード	数字	2	サービス種類コードを設定する	※3 ※5
8	サービス項目コード	数字	4	サービス項目コードを設定する	※3 ※5
9	単位数	数字	4	単位数を設定する 食事サービスの場合、単価を設定する	※5 ※S ※6
10	日数・回数	数字	2	日数または回数を設定する	※5 ※S
11	公費1対象日数・回数	数字	2	公費1対象日数・回数	※S
12	公費2対象日数・回数	数字	2	公費2対象日数・回数	※S
13	公費3対象日数・回数	数字	2	公費3対象日数・回数	※S
14	サービス単位数	数字	6	対象分のサービス単位数を設定する 食事サービスの場合、金額を設定する	※5 ※S
15	公費1対象サービス単位数	数字	6	公費1対象分のサービス単位数を設定する	※S
16	公費2対象サービス単位数	数字	6	公費2対象分のサービス単位数を設定する	※S
17	公費3対象サービス単位数	数字	6	公費3対象分のサービス単位数を設定する	※S
18	摘要	英数	20		

※1 設定する内容は様式による。様式と交換情報識別番号の対応はP15を参照のこと。

※2 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.42)

※3 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。(P.31)

※4 欠番

※5 サービス提供年月が平成15年4月以降平成17年9月以前の場合、食事サービス(サービス種類コード 50)の該当情報を設定する。

※6 以下のサービスを記載する場合には、NULL もしくは0を設定する。

- ・ 福祉用具貸与(介護予防を含む)
- ・ 特定施設入居者生活介護における外部サービス利用型の福祉用具貸与
- ・ 介護予防特定施設入居者生活介護における外部サービス利用型の介護予防訪問介護、介護予防通所介護、介護予防通所リハ、介護予防福祉用具貸与(ただし、日割り計算用のサービスコードを記載する場合を除く)
- ・ 訪問看護(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)、介護予防訪問介護、介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、夜間対応型訪問介護、小規模多機能型居宅介護(介護予防を含む)、定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び複合型サービス(ただし、日割り計算用のサービスコード並びに算定単位が「1回につき」及び「1日につき」のサービスコードを記載する場合を除く)

※S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」。

なお、※Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

ここからが個人の最終行(集計)内容

・集計情報レコード(複数レコード)

項番	項目名		属性	バイト数	内容	備考
1	交換情報識別番号		英数	4	交換情報識別番号を設定する	※1
2	レコード種別コード		数字	2	10を設定する (集計情報レコード)	
3	サービス提供年月		数字	6	請求対象となるサービス提供年月 (西暦年月(YYYYMM))を設定する	※2
4	事業所番号		数字	10	請求を行ったサービス事業所等の 事業所番号を設定する	※3
5	証記載保険者番号		数字	8	被保険者証記載の保険者番号を設定する	※3
6	被保険者番号		英数	10	被保険者証記載の被保険者の被保険者番号を設定する	※3
7	サービス種類コード		数字	2	集計を行うサービス種類コードを設定する	※3
8	サービス実日数		数字	2	該当サービス種類の実日数を設定する	※S ※5
9	計画単位数		数字	6	該当サービス種類の計画単位数を設定する	※6 ※S ※7
10	限度額管理対象単位数		数字	6	該当サービス種類の集計限度額管理対象単位数を設定する	※6 ※S ※7
11	限度額管理対象外単位数		数字	6	該当サービス種類の集計限度額管理対象外単位数を設定する	※S ※7
12	短期入所計画日数		数字	2	入所期間の計画日数を設定する	※S
13	短期入所実日数		数字	2	入所期間中の実入所日数を設定する	※S
14	保険	単位数合計	数字	8	保険給付対象単位数を設定する	※6 ※S ※7
15		単位数単価	数字	4	単位数単価を設定する	※4 ※S
16		請求額	数字	9	保険請求額を設定する	※S
17		利用者負担額	数字	8	利用者負担額を設定する	※S
18	公費1	単位数合計	数字	6	公費1単位数合計を設定する	※S
19		請求額	数字	9	公費1請求額を設定する	※S
20		本人負担額	数字	6	公費1本人負担額を設定する	※S
21	公費2	単位数合計	数字	6	公費2単位数合計を設定する	※S
22		請求額	数字	9	公費2請求額を設定する	※S
23		本人負担額	数字	6	公費2本人負担額を設定する	※S
24	公費3	単位数合計	数字	6	公費3単位数合計を設定する	※S
25		請求額	数字	9	公費3請求額を設定する	※S
26		本人負担額	数字	6	公費3本人負担額を設定する	※S

項番	項目名		属性	バイト数	内容	備考
27	保険分出来高医療費	単位数合計	数字	8	緊急時施設療養費の場合保険分緊急時施設療養費点数合計を設定する 特定診療費・特別療養費の場合保険分特定診療費・特別療養費単位数合計を設定する	※S
28		請求額	数字	9	緊急時施設療養費の場合緊急時施設療養費請求額を設定する 特定診療費・特別療養費の場合、保険分特定診療費・特別療養費請求額を設定する	※S
29		出来高医療費利用者負担額	数字	8	緊急時施設療養費の場合保険分緊急時施設療養費利用者負担額を設定する 特定診療費・特別療養費の場合、保険分特定診療費・特別療養費利用者負担額を設定する	※S
30	公費1分出来高医療費	単位数合計	数字	8	緊急時施設療養費の場合公費1分緊急時施設療養費点数合計を設定する 特定診療費・特別療養費の場合、公費1分特定診療費・特別療養費単位数合計を設定する	※S
31		請求額	数字	9	緊急時施設療養費の場合公費1分緊急時施設療養費請求額を設定する 特定診療費・特別療養費の場合、公費1分特定診療費・特別療養費請求額を設定する	※S
32		出来高医療費本人負担額	数字	8	緊急時施設療養費の場合公費1分緊急時施設療養費本人負担額を設定する 特定診療費・特別療養費の場合、公費1分特定診療費・特別療養費本人負担額を設定する	※S